

平成 22 年度国からの補助金等全体の金額 及びその年間収入に対する割合

割合 11.6%

算出方法

①国からの補助金等全体の金額 52,798,879 円

事業名	金額(円)
子どものための優れた舞台芸術体験事業	32,703,524
芸術創造活動特別推進事業(第2回新作公演)	11,100,000
芸術団体人材育成支援事業(平成23年各流派合同新春舞踊大会)	8,995,355
合 計	52,798,879

②平成 22 年度年間収入 454,727,356 円

③割合 (①／②×100%) 11.6%

平成 22 年度「子どものための優れた舞台芸術体験事業」ワークショップ 実施計画書

制作団体名	社団法人 日本舞踊協会
公演団体名	社団法人 日本舞踊協会

【ワークショップ内容】

ワークショップ内容
①浴衣を着て礼儀作法、所作を学ぶ 浴衣を着て、「正座」「お辞儀」「すり足」等基本的な所作や扇子の扱い方・表現を学びます。 ②「日本の四季」を踊る 四季の踊りと題した曲に合わせて、基礎的な舞踊を踊ります。 ③小道具を作る 「二人三番叟」で使う「鈴」「烏帽子」、「櫓のお七」で使用する「雪」の製作方法を学び、実際に製作します。
ワークショップ派遣者数
合計（6 名） 指導者（5 名） スタッフ（1 名）

開催校における事前指導
特にありません。

平成 22 年度「子どものための優れた舞台芸術体験事業」公演 実施計画書

制作団体名	社団法人 日本舞踊協会
公演団体名	社団法人 日本舞踊協会

【公演内容】

演目
『おどり・躍る・踊ろう！』 =日本人としての美と間=
1、義太夫「二人三番叟」
2、三番叟になってみよう
3、おどり・躍る・踊ろう！
4、義太夫「櫓のお七」
派遣者数
合計（ 41 名）
出演者（ 20 名）
スタッフ（ 21 名）

一日のタイムスケジュール
8 9 10 11 12 13 14 15 16
到着・搬入（8：00）→舞台設営（8：30～12：00）→ 開演（13：15）→ 終演（15：15）→ 搬出（17：00）

開催校協力依頼人員
搬入・搬出時の運搬人員 約 30 名
*中学生は生徒でもけっこうです。小学生は教職員・PTAの方をお願いします *搬入は午前8時～8時30分、搬出は午後3時半～4時半

演目解説

○義太夫「二人三番叟」

三番叟とは、中世（鎌倉～室町時代）に流行した田楽に由来すると言われており、烏帽子・素袍姿の三番叟が、中啓と鈴を手に足を踏みながらリズムカルに踊ります。足を踏む動作で『地を鎮め』又『耕す』ことを表し、鈴を振ることで『魔を払い』『種蒔き』を表現すると言われています。祝儀・祭祀的な彩りの強い舞踊の一ジャンルです。

今回取り上げた『二人三番叟』は、正式には『寿式三番叟』といい、日本舞踊の中に数ある三番叟物の代表的な演目です。太棹三味線の荘重な節調を生かし、三番叟の踊りのリズムカルな拍子が面白く、当時の人気俳優市川猿翁が舞踊化を思い立ち、二代目花柳壽輔の振付により成立しました。二人の三番叟が初春の寿を祝って舞いはじめ、次第に興に乗ってゆくうち、「鈴の段」では踊り疲れた方を励ましあいながら踊り続け、お互いがヘトヘトになるまで踊りぬくといった趣向が見所です。

儀式的な要素と、見る側を飽きさせないスピード感、そしてユーモラスな一面を合わせ持った作品と言えるでしょう。

○義太夫「櫓のお七」

安政三年（1856年）に初演された作品で、大雪の晩に本郷の八百屋の娘「お七」が、恋人の「吉三郎」の窮地を救うために、火事以外で打つこと禁じられている火の見櫓の太鼓（半鐘）を打ち鳴らし、町木戸を開いて駆けつけろという内容ですが、人形浄瑠璃から取材したこの演目の一番の魅力は「人形振り」と呼ばれる舞踊の手法でしょう。顔の表情は一切封じ、首・肩・手の動き全て文楽人形の動きを表現します。文楽と同じく人形遣いが三人で、踊り手があたかも人形であるようにダイナミックに遣います。娘の途な心情を、あえて「人形振り」で表現することにより一層際立たせる演出となっています。「引抜き」「ギバ」「クルイ」等視覚的にも非常に変化に富んでいる作品です。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

○『三番叟になってみよう』のコーナーでは、舞踊『二人三番叟』の特徴的な動き「種まき」「鳥飛び」「七五三の鈴」等を、衣裳・小道具を使用して実際に体験します。（5名）
「鈴」「烏帽子」は、ワークショップで事前に指導して生徒たちが製作したものを使用し、小道具への親しみを持ってもらいます。

○『おどり・躍る・踊ろう』のコーナーでは、児童生徒全員に「美しい正座」「正しいお辞儀」「扇の扱い方」「すり足」等を学び、同コーナー後半では、「四季の踊り」と題した伝統音楽に乗せ、楽しく日本の四季を踊ります。当協会の舞踊家が直接指導に当たり、会場全体に大きな踊りの輪を広げます。

○『櫓のお七』では、事前に生徒たちが制作した、「雪」を使用。舞台のみならず、会場全体に生徒達の作った雪が降りしきります。舞台と客席の垣根を取り払い、一つの空間を生み出します。

児童生徒とのふれあい

○出演者とふれあい、公演に興味を持ってもらえるよう、児童の体育館入場時に、次のような仕掛けを体育館のフロアで行います。

*舞踊の衣裳、小道具、かつらなどの展示と説明。また実際に衣裳を着たり、小道具に触れてもらいます。

*鼓、大太鼓、笛などを身近で聞き、実際に触って音を出したりします。

*舞踊家が、舞台化粧を実演、解説を交えながら化粧の過程を見せます。

○大道具や照明・音響機材などの搬入、搬出や楽屋のセッティングに参加してもらい、舞台を作り上げる作業を共に行います。作業にあたっては安全に十分配慮いたします。

○公演終了後、ご希望に応じて質疑応答などの交流会を設けることも可能です。また、学校新聞などの取材やインタビュー、撮影にも出演者・スタッフが応じます。

【総括表】

単位: 円

	予算額	決算額	差引額
公演費	20,292,647	20,261,147	-31,500
派遣費	9,433,540	9,277,730	-155,810
プログラム 広報費	230,000	230,000	0
その他	3,000,000	3,000,000	0
支出計	32,956,187	32,768,877	-187,310
収入計	32,956,187	32,768,877	-187,310
差引額	0	0	0

単位: 円

費目	名称	摘要	人数	数量	単価	金額	完了日	支払日	支払先	資料番号(備考)
公演費	出演費	出演費合計				5,767,000				
		ランクA	1人	7回	55,000	385,000	2010/10/29	2010/11/30		
			1人	4回	55,000	220,000	2010/10/29	2010/11/30		
			1人	3回	55,000	165,000	2010/10/29	2010/11/30		
			4人	7回	45,000	1,260,000	2010/10/29	2010/11/30		
		ランクB	4人	7回	42,000	1,176,000	2010/10/29	2010/11/30		
			1人	4回	42,000	168,000	2010/10/29	2010/11/30		
			1人	3回	42,000	126,000	2010/10/29	2010/11/30		
			1人	4回	40,500	162,000	2010/10/29	2010/11/30		
			1人	7回	40,000	280,000	2010/10/29	2010/11/30		
		ランクC	1人	3回	39,000	117,000	2010/10/29	2010/11/30		
			3人	7回	38,000	798,000	2010/10/29	2010/11/30		
			1人	4回	38,000	152,000	2010/10/29	2010/11/30		
			1人	3回	38,000	114,000	2010/10/29	2010/11/30		
			1人	7回	36,000	252,000	2010/10/29	2010/11/30		
			2人	7回	28,000	392,000	2010/10/29	2010/11/30		
	音楽費	音楽費合計				177,922				
		楽器レンタル料				177,922	2010/10/29	2010/11/25	髙宮本卯之助商店	①
	文芸費	文芸費合計				70,000				
		振付使用料		7回	5,000	35,000	2010/10/29	2010/11/30		②
		脚本使用料		7回	5,000	35,000	2010/10/29	2010/11/30		③
	舞台費	舞台費合計				11,091,850				
		大道具費		7回	315,000	2,205,000	2010/10/29	2010/11/9	髙岡田舞台	④
		小道具費(本公演)		7回	52,500	367,500	2010/10/29	2010/11/24	松竹衣裳髙	⑤
		小道具費(ワークショップ)		7回	59,625	417,375	2010/9/30	2010/10/19	松竹衣裳髙	⑥
		衣裳費		7回	197,075	1,379,525	2010/10/29	2010/11/11	松竹衣裳髙	⑦
		かつら費		7回	84,000	588,000	2010/10/29	2010/11/9	東京鴨治床山髙	⑧
		照明費		6回	136,500	819,000	2010/10/29	2010/11/11	髙バシフィックアートセンター	⑨
		音響費		7回	73,500	514,500	2010/10/29	2010/11/11	髙バシフィックアートセンター	⑨
		大道具人件費	8人	7回	36,750	2,058,000	2010/10/29	2010/11/9	髙岡田舞台	④
		衣裳人件費	2人	7回	36,750	514,500	2010/10/29	2010/11/11	松竹衣裳髙	⑦
		床山人件費	1人	7回	36,750	257,250	2010/10/29	2010/11/9	東京鴨治床山髙	⑧

	ワークショップ費	照明人件費(チーフ)	1人	7回	37,800	264,600	2010/10/29	2010/11/11	摂バシフィックアートセンター	⑨
		照明人件費(サブ)	3人	7回	31,500	661,500	2010/10/29	2010/11/11	摂バシフィックアートセンター	⑨
		音響人件費(チーフ)	1人	7回	37,800	264,600	2010/10/29	2010/11/11	摂バシフィックアートセンター	⑨
		音響人件費(サブ)	1人	7回	31,500	220,500	2010/10/29	2010/11/11	摂バシフィックアートセンター	⑨
		役務費	1人	6回	40,000	240,000	2010/10/29	2010/11/30		⑩
			1人	4回	40,000	160,000	2010/10/29	2010/11/30		⑪
			1人	4回	40,000	160,000	2010/10/29	2010/11/30		⑫
		ワークショップ費計				690,200				
		主指導者	1人	7回	35,000	245,000	2010/9/30	2010/10/19		
		補助者	4人	7回	15,900	445,200	2010/9/30	2010/10/19		
	運搬費	運搬費合計				2,464,175				
		音響・照明機材他運搬費				668,900	2010/10/29	2010/11/5	(株)和光輸送	⑬
		大道具運搬費				1,795,275	2010/10/29	2010/11/9	(株)岡田舞台	④
派遣費	旅費	旅費全体合計				9,277,730				
	ワークショップ	ワークショップ旅費合計				1,237,640				
	パターン①	交通費	5人		49,500	247,500	2010/9/30	2010/8/30	(株)TB法人東京	⑭
		日当	5人	4日	2,200	44,000	2010/9/30	2010/10/19		
	パターン②	交通費	3人		35,000	105,000	2010/9/30	2010/9/6	(株)TB法人東京	
		日当	3人	2日	2,200	13,200	2010/9/30	2010/10/19		
	パターン③	交通費	1人			29,090	2010/9/30	2010/9/6	(株)TB法人東京	
		日当	1人	2日	2,200	4,400	2010/9/30	2010/10/19		
	パターン④	交通費	1人			35,000	2010/9/30	2010/9/6	(株)TB法人東京	
		日当	1人	4日	2,200	8,800	2010/9/30	2010/10/19		
	パターン⑤	交通費	4人		35,000	140,000	2010/9/30	2010/9/6	(株)TB法人東京	
		日当	4人	3日	2,200	26,400	2010/9/30	2010/10/19		
	パターン⑥	【宿泊料】					2010/9/30			
		9/5(日)	5人	1日	9,250	46,250	2010/9/30	2010/8/30	(株)TB法人東京	
		9/6(月)	5人	1日	9,250	46,250	2010/9/30	2010/8/30	(株)TB法人東京	
		9/7(火)	5人	1日	9,250	46,250	2010/9/30	2010/8/30	(株)TB法人東京	
		9/27(月)	5人	1日	9,250	46,250	2010/9/30	2010/9/6	(株)TB法人東京	
		9/28(火)	5人	1日	9,000	45,000	2010/9/30	2010/9/6	(株)TB法人東京	
		9/29(水)	5人	1日	7,850	39,250	2010/9/30	2010/9/6	(株)TB法人東京	
		【チャーターバス料】					2010/9/30			
		9/27(月)	1台			63,000	2010/9/30	2010/9/6	(株)TB法人東京	
		9/28(火)	1台			84,000	2010/9/30	2010/9/6	(株)TB法人東京	
		9/29(水)	1台			94,500	2010/9/30	2010/9/6	(株)TB法人東京	
		9/30(木)	1台			73,500	2010/9/30	2010/9/6	(株)TB法人東京	
		有料道路代				0	2010/9/30		(株)TB法人東京	
	本公演	本公演旅費合計				8,040,090				
	パターン①	交通費	28人		47,000	1,316,000	2010/10/29	2010/10/13・12/14	(株)TB法人東京	⑮
		日当	28人	11日	2,200	677,600	2010/10/29			
	パターン②	交通費	4人		112,200	448,800	2010/10/29	2010/10/13・12/14	(株)TB法人東京	
		日当	4人	10日	2,200	88,000	2010/10/29			
	パターン③	交通費	4人		63,100	252,400	2010/10/29	2010/10/13・12/14	(株)TB法人東京	
		日当	4人	4日	2,200	35,200	2010/10/29			
	パターン④	交通費	4人		63,100	252,400	2010/10/29	2010/10/13・12/14	(株)TB法人東京	
		日当	4人	6日	2,200	52,800	2010/10/29			
	パターン⑤	交通費	0人		0	0	2010/10/29	2010/10/13・12/14	(株)TB法人東京	
		日当	4人	11日	2,200	96,800	2010/10/29			
	パターン⑥	【宿泊料】					2010/10/29			
		10/19(火)	40人	1日	9,250	370,000	2010/10/29	2010/10/13・12/14	(株)TB法人東京	
		10/20(水)	40人	1日	9,250	370,000	2010/10/29	2010/10/13・12/14	(株)TB法人東京	
		10/21(木)	40人	1日	9,250	370,000	2010/10/29	2010/10/13・12/14	(株)TB法人東京	
		10/22(金)	32人	1日	9,250	296,000	2010/10/29	2010/10/13・12/14	(株)TB法人東京	
		10/23(土)	32人	1日	9,450	302,400	2010/10/29	2010/10/13・12/14	(株)TB法人東京	

		10/24(日)	40 人	1 日	8,500	340,000	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京	⑮	
		10/25(月)	40 人	1 日	9,750	390,000	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		10/26(火)	40 人	1 日	8,800	352,000	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		10/27(水)	40 人	1 日	8,500	340,000	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		10/28(木)	40 人	1 日	8,400	336,000	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		【チャーターバス料】					2010/10/29				
		10/19(火)	1 台	1 日	73,000	73,000	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		10/20(水)	1 台	1 日	115,500	115,500	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		10/21(木)	1 台	1 日	115,500	115,500	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		10/22(金)	1 台	1 日	115,500	115,500	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		10/23(土)	1 台	1 日	168,000	168,000	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		10/25(月)	1 台	1 日	136,500	136,500	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		10/26(火)	1 台	1 日	136,500	136,500	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		10/27(水)	1 台	1 日	147,000	147,000	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		10/28(木)	1 台	1 日	115,500	115,500	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		10/29(金)	1 台	1 日	136,500	136,500	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		駐車場代				25,200	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
		有料道路代				68,990	2010/10/29	2010/10/13・12/14	㈱JTＢ法人東京		
プログラム 作成 費	印 刷 費	印刷費合計				222,950				⑯	
		プログラム印刷費	1 式	3,430 部	65	222,950	2010/10/29	2010/11/4	成旺印刷㈱		
	郵 送 費	郵送費合計					7,050				
		プログラム郵送料	1 式			7,050	7,050	2010/10/29	2010/11/4		成旺印刷㈱
小 計(a)						29,768,877					
一般管理費(b)						3,000,000					
合 計(a+b)						32,768,877					
収入額(c)						32,768,877					
差引額(a+b-c)						0					

平成22年度 芸術創造活動特別推進事業
助成金交付申請書

平成22年6月2日

独立行政法人日本芸術文化振興会理事長 殿

〒104-0054

住 所（所在地）東京都中央区勝どき 2-18-1 レイスイビル210

団体名（主催者）社団法人 日本舞踊協会

代表者職・氏名 会長 國分 正明

印

下記の活動を行いたいのので、芸術文化振興基金助成金交付要綱第3条の規定に基づき、助成金の交付を申請します。
記

活動区分 ※募集案内をご参照ください。	分野 舞踊	ジャンル	その他
(ふりがな) だいにかいしんさくこうえん しん どうじょうじ			
① 活動名		第2回新作公演「新・道成寺」	
② 活動の目的及び内容	(趣旨・目的) 日本舞踊協会では、古典の日本舞踊の伝承・保持とともに、新しい作品の創造にも40年余年にわたり取り組んできた。新しい作品の創造は、「現代に生きる舞踊としての日本舞踊」の確立を図るためであり、日本舞踊全体の活性化にも必要不可欠である。本公演は、協会所属の若手からベテランまで現在を代表する舞踊家が流派を超えて出演、また演劇界などで第一線で活躍するスタッフを招き、日本舞踊の新しい形を創造する。作品は、伝統芸能で馴染みの深い「道成寺」を取り上げ、「道成寺」にまつわる物語を新しい視点、構成で描く。		
	(実施時期・実施場所・所在地・実施回数) 平成22年7月15日(木)～19日(月) 国立劇場小劇場(東京都千代田区) 全8回公演 (仕込み・7月13日、14日、グネプロ 7月14日、15日)		
	(演目、曲目、幕構成、あらすじ、主な出演者、主なスタッフ等)又は(展示作品の種類・点数、主な作品名・出品者名、展示内容等) [創作初演]、新演出、[新振付]、翻訳初演、再演、その他()作品 演目:「新・道成寺」 企画・演出:日本舞踊の代表的レパートリー「京鹿子娘道成寺」は、安珍清姫物語の後日譚として構築された舞踊である。今回はその原拠の部分舞踊劇として取り上げ、1000年前に作られた物語に内在する今日のテーマを、改めて掘り起こす。能をはじめ様々な古典芸能の題材として、我々を魅了してやまない道成寺の世界を、エピソード満載の絵巻物として再構築、華麗なる日本舞踊の舞台を繰り広げる。古典様式をベースとしながら、美術・照明などには斬新な手法も取り入れ、日本舞踊に馴染みのない観客にもおおいにアピールする作品として、次世代へと展開していきたい。		
	あらすじ:そもそも「嫉妬」の物語である道成寺伝説を、安珍清姫の「相思相愛」の物語として、美しくロマンティックに描く。清姫は尾形家(「平家物語」由来)の娘。美人ではあるが、先祖が蛇と契ったため、蛇体の名残が体に刻まれている。そのため幼い清姫は、こどもたちにいじめられる。それを助けるのが安珍である。成人した安珍は、やむにやまれぬ事情から人を殺めて出家する。二人に幼いころの思いが蘇る。しかし安珍は、出家の身、清姫に告げず女人禁制の高野山へ。清姫は先祖に願をかけて、女人ではなく大蛇となって安珍を追う。仏の慈悲により、二人が天上で結ばれるまでを、さまざまな登場人物を交え、邦楽を用いて描く。		
出演:橘芳慧(芸術選奨文部科学大臣賞)、吾妻徳彌(芸術選奨文部科学大臣賞)、花柳寿美(芸術選奨文部科学大臣奨励賞)、花柳基(芸術選奨文部科学大臣賞)、藤間恵都子(芸術祭優秀賞)、藤間蘭黄(芸術祭新人賞)、水木佑歌(新春舞踊大会文部大臣奨励賞)、水木扇升(新春舞踊大会会長賞)、花柳大日翠(新春舞踊大会文部科学奨励賞)、花柳源九郎(新春舞踊大会文部科学奨励賞)、花柳達真(新春舞踊大会文部科学奨励賞) ほか スタッフ 作・演出:花柳壽輔 振付:花柳輔太郎 / 振付助手:西川扇重郎、花柳輔瑞佳、藤藤静寿、若柳里次朗 作曲:千葉暢(東京)、東音田口拓(東京)、鶴澤津賀寿(東京)、藤舎呂鳳(東京) 演奏:竹本駒之助(人間国宝・東京)、鶴澤津賀寿(東京)、千葉暢(東京)、東音田口拓(東京) 美術:碇山喬康(東京) / 美術(華道)三浦友馨(名古屋)、加藤碧坡(名古屋) 照明:服部基(株式会社あかり組、東京) / 音響:高橋嘉市(神奈川) / 舞台監督:切替良之(国立劇場、東京) 舞台監督助手:酒井詠理佳 企画・制作:菊川晴美、五條珠實、中村光江、西川扇与一			
(特記事項) 出演者には芸術選奨受賞者をはじめ現代を代表する舞踊家が出演、第一線で活躍するスタッフを迎え、音楽・演奏にも若手から人間国宝まで幅広い世代が参加。また出演、振付には、当協会主催コンクール公演「新春舞踊大会」で優秀な成果を残した舞踊家を抜擢、次代を担う舞踊家の育成も図る。日本舞踊の普及を図るため、若年層を対象に、グネプロに無料招待する。			
共催者名・後援者名 協賛者名等とその役割			
担当者 所属・氏名	日本舞踊協会 事務局 城後一朗	電話	03-3533-6455(内線)) (特別連絡先090-9301-4168)
		FAX	03-3533-6455
		E-mail	info@nihonbuyou.or.jp
※記入に当たっては、記入例を参照してください。		整理番号	
※A4サイズ1枚に収まるように作成してください。			

③助成対象活動の収支決算

(収入)			(支出)		団体名(氏名)	社団法人 日本舞踊協会	
区分	内訳(円)	決算額	項目	内訳(円)	決算額		
入場料収入	会場:国立劇場小劇場	(23,995,000)	出演・音楽・文芸費	出演料	202,000円×6人	1,212,000	(16,626,000)
	使用席数:510席	26,062,000円			170,000円×2人	340,000	15,465,944円
	(前売)				162,000円×6人	972,000	
	7,500円×3212枚	24,090,000			121,000円×2人	242,000	
	8,000円×155枚	1,240,000			97,000円×14人	1,358,000	
	6,500円×24枚	156,000			48,000円×37人	1,776,000	
	(当日売)				32,000円×2人	64,000	
	8,000円×72枚	576,000			20,000円×2人	40,000	
				脚本料・演出料		400,000	
				振付料		400,000	
その他の収入	[共催者負担金]	(0) 0円	助成費	振付助手料	100,000円×4人	400,000	
				作曲料	325,000円×2人	650,000	
	[補助金・助成金]	(0) 0円		作曲料	200,000円×2人	400,000	
				演奏料	箏・三味線(5人)	1,080,000	
	[寄付金・協賛金]	(0) 0円			義太夫(4人)	1,200,000	
					囃子(7人)	1,440,000	
				楽器借料	大鼓借料 5,000円×8回	40,000	
				照明プラン料	あかり組	367,500	
				美術プラン料(大道具)		444,444	
				美術プラン料(幕道)		150,000	
				衣裳プラン料		200,000	
				音響プラン料		300,000	
				舞台監督料	国立劇場	490,000	
				舞台監督助手料		300,000	
				企画制作料	300,000円×4人	1,200,000	
				会場使用料	7日間	2,859,200	(18,891,000)
					仕込延長料	12,750	22,460,918円
					演奏家楽屋使用料	260,000	
					附帯設備使用料(花道措置料)	66,000	
				稽古場借料	国立劇場大稽古場 3日間	312,000	
					芸能花伝舎 16日間	407,862	
					新宿村スタジオ	513,760	
				大道具費	金井大道具(大道具製作料・人件費)	4,394,000	
					国立劇場(地絨・雪かご使用料)	30,000	
					PAC(大道具操作人件費)	546,000	
					三浦友肇(花材料費等)	655,000	
				小道具費	松竹小道具(小道具使用料・人件費)	1,018,500	
				衣裳費	松竹衣裳(衣裳使用料・人件費)	4,200,000	
					チャコット(衣裳使用料)	326,781	
					花柳寿美(衣裳借料)	50,000	
				照明費	あかり組(機材費・照明操作人件費)	2,796,885	
					国立劇場(エフェクトマシン使用料)	85,400	
					PAC(照明操作人件費)	746,400	
					PAC(特殊効果デフュージョン)	95,000	
					CAT(譜面灯借料)	21,000	
					劇団東演(ロスコ借料)	5,000	
				音響費	高橋嘉市(機材使用料)	157,500	
					国立劇場(録音室使用料)	7,100	
					国立劇場(ミニディスク使用料)	500	
					国立劇場(ワイヤレスマイク使用料)	44,640	
					PAC(音響操作人件費)	702,000	
					サウンドワーク・ブレイム(録音スタジオ代)	17,640	
					藤舎呂風(録音・編集料)	30,000	
				かつら費	大澤(かつら使用料・人件費)	2,100,000	
自己負担金(ロ)	[プログラム・図録売上収入]	(1,000,000)	謝金・旅費・宣伝等費	案内状送付料		132,840	(2,169,000)
	プログラム売上収入	980,000円		入場券販売手数料	ぴあ	52,062	1,819,662円
	1,000円×980部	980,000			国立劇場	18,400	
				入場券印刷費	10円×4,176枚	41,760	
				ポスター印刷費	630円×300枚	189,000	
				チラシ印刷費	12円×20,000枚×1.05(消費税)	252,000	
				チラシ印刷費(追加分)	14円×5,000枚×1.05(消費税)	73,500	
				プログラム印刷費	232.5円×2000部×1.05(消費税)	488,250	
				記録録画費		250,000	
				記録写真費		150,000	
自己負担金(ロ)	[広告料・その他収入]	(1,500,000)	助成対象外経費(B)	宣伝費	ポスター・チラシ揭示料	57,750	
	プログラム広告料	1,507,500円			広告版下製作料	31,500	
	20,000円×5社	100,000		旅費	東京⇄名古屋往復 20,900円×2人	41,800	
	30,000円×2社	60,000			宿泊費 6,800円×2人×3泊	40,800	
	50,000円×1社	50,000			小計(A)		(37,686,000)
	100,000円×3社	300,000					39,746,524円
	NHK放送権料	997,500			消費税等仕入控除税額計(C)		(1,794,000)
					(別紙のとおり)		1,892,691円
					助成対象経費計(D)		(35,892,000)
					*課税業者は税額を控除する(A)-(C)・免税事業者及び簡易課税事業者は(A)		37,853,833円
自己負担金(ロ)	資金調達方法等:繰り越し金を充当	(91,000)	助成対象外経費(B)				(0)
		97,024円					0円
自己負担金(ロ)	交付を受けようとする助成金の額(ハ)	(11,100,000)	助成対象外経費(B)				(0)
	*助成対象経費計(D)の3分の1以内で、内定額の範囲内(10万円未満は切り捨て)	11,100,000円					0円
総額(イ)+(ロ)+(ハ)		(37,686,000)	総額(A)+(B)				(37,686,000)
		39,746,524円					39,746,524円
			整理番号				

平成 22 年度芸術団体人材育成支援事業実施計画書

I. 事業内容

1. 件 名

平成 23 年各流派合同新春舞踊大会

2. 制作団体

社団法人 日本舞踊協会

3. 事業内容等

○平成 23 年 1 月 5 日（水）

＜第 1 部＞（午前 11 時～）

長唄	楠公	藤間	朝 譽	
常磐津	朝顔売り	坂東	三奈慧	
清元	傀儡師	若柳	美世英	
常磐津	三ツ面子守	水木	優 翠	ほか

＜第 2 部＞（午後 4 時～）

清元	北州	榎若	勸 代	
長唄	田舎巫女	坂東	映 佐	
長唄	藤娘	中村	江 梨	
清元	文売り	藤間	菊 李	ほか

○平成 23 年 1 月 6 日（木）

＜第 1 部＞（午前 11 時～）

清元	北州	藤間	仁 凰	
清元	傀儡師	西川	月 扇	
長唄	手習子	花柳	萌なか	
清元	玉屋	藤間	聖衣曄	ほか

＜第 2 部＞（午後 4 時～）

長唄	新曲浦島	坂東	楓	
清元	傀儡師	西川	潤	
長唄	藤娘	若柳	毬 枝	
清元	文売り	榎若	勸 保	ほか

○平成 23 年 1 月 7 日（金）

<第 1 部>（午前 11 時～）

清元	傀儡師	西川	楽	晶	
常磐津	屋敷娘	藤間	春	章	
長唄	供 奴	花柳	輔	蔵	
清元	流 星	西川	扇	矢	ほか

<第 2 部>（午後 4 時～）

長唄	黒 髪	花柳	奈	光	
長唄	たぬき	藤間	豊	彦	
清元	玉 屋	花柳	静久郎		
常磐津	三ツ面子守	松本	幸	凜	ほか

○平成 23 年 1 月 8 日（土）

<第 1 部>（午前 11 時～）

清元	四君子	藤間	秀	曄	
長唄	外記猿	西川	一	右	
清元	青海波	菊川	晴	美	
清元	まかしょ	花柳	昌風生		ほか

<第 2 部>（午後 4 時～）

長唄	島の千歳	泉	秀	樹	
清元	玉 兎	花柳	輔瑞佳		
長唄	官 女	水木	歌	寿	
清元	子 守	花柳	奈与染		ほか

4. 会 場 国立劇場小劇場

5. 日 程 平成 23 年 1 月 5 日（水）～8 日（土） 4 日間
各日とも第 1 部 11 時開演、第 2 部 4 時開演 全 8 回公演

6. 入場料 3,300 円（全自由席）

II. 事業実施経費（収支予定額）

別紙明細書のとおり

収支報告書

(事業名:平成23年各流派合同新春舞踊大会)

内定額:

10,120,000

収 入 の 部	項 目	金 額	内 容			
	共催者負担	円 0 (0)				
	助成金・補助金	500,000 (500,000)	実演家著作隣接権センター共通目的基金			
	寄付金・協賛金 (広告料含む)	160,000 (200,000)	広告料	40,000 円 × 4 社		160,000
	入場料収入	22,175,400	出演参加費として	3,300 円 × 80 枚 × 80 名		21,120,000
			出演者追加	3,000 円 × 13 枚		39,000
			協会ホームページ販売	3,300 円 × 47 枚		155,100
			国立劇場窓口販売	3,300 円 × 37 枚		122,100
		(21,780,000)	当日売	3,300 円 × 224 枚		739,200
	プログラム等売上収入	0 (0)				
	その他	5,979,200 (6,500,000)	出演者負担金(大道具、小道具、かつら、衣装、箏曲演奏料)			
	小 計(イ)	28,814,600				(28,980,000)
	自己負担金(ロ)	8,995,355	自己調達額			(10,122,000)
			文化庁からの請負代金額(決算報告時のみ)			
	合計(イ)+(ロ)	37,809,955				(39,102,000)
支 出 の 部	項 目	金 額	内 訳			
	1. 出演費・音楽費・文芸費		19,807,600円			
	出演費	円 18,380,000 (18,250,000)	後見(リハーサル4日間込)	350,000 円 × 1 名		350,000
				300,000 円 × 3 名		900,000
			長唄・常磐津・清元・荻江・大和楽(リハーサル込)	170,000 円 × 78 曲		13,260,000
			地唄(リハーサル込)	100,000 円 × 1 曲		100,000
			義太夫	250,000 円 × 1 曲		250,000
			箏(リハーサル込)	80,000 円 × 4 曲		320,000
			囃子(リハーサル込)	800,000 円 × 4 日		3,200,000
	音楽費	560,000 (560,000)	囃子道具代	140,000 円 × 4 日		560,000
	文芸費	867,600 (1,240,000)	舞台監督料	400,000 円 × 2 名		800,000
			著作物使用料(JASRAC)			12,600
			著作物使用料(倉井真理)			5,000
			照明プラン料(国立劇場職員)			50,000
	2. 会場・舞台費		16,067,175円			
	舞台費	13,421,625 (14,554,000)	大道具費(人件費込/国立劇場)			1,509,500
			大道具料(人件費込/歌舞伎座舞台)			1,250,575
			小道具料(人件費・運搬費込/藤浪小道具)			625,800
			小道具料(人件費・運搬費込/松竹小道具)			849,450
			衣装料(人件費・運搬費込/松竹衣装)			4,204,200
			衣装料(人件費・運搬費込/日本演劇衣装)			493,500
			かつら料(人件費・運搬費込/東京鴨治床山)			1,551,900
			かつら料(人件費/大澤)			1,167,600
			照明・音響費(人件費込/パシフィックアートセンター)			676,000
			照明費(リハーサル立会費)			39,000
			音響費(予選人件費・運搬費込)			65,100
			化粧費			800,000
			附けうち料			189,000
	会場費	2,645,550 (2,644,000)	会場使用料(本選)	510,400 円 × 3 日		1,531,200
			会場使用料(本選)	612,500 円 × 1 日		612,500
			会場使用料(予選)	39,300 円 × 1 日		39,300
			附帯設備使用料(本選)			119,550
			附帯設備使用料(予選)			10,200
			稽古場借料			332,800
	3. 謝金・旅費・宣伝費等		1,935,180円			
	謝金	970,000 (900,000)	審査員謝金(予選)	10,000 円 × 11 回		110,000
			審査員謝金(本選)	10,000 円 × 86 回		860,000
	旅費	58,120 (50,000)	交通費			
	運搬費	0 (0)				
	通信費	127,850 (100,000)	案内状送付ほか			
	宣伝費	12,210 (10,000)	入場券販売手数料			
	印刷費	643,100 (594,900)	プログラム印刷費	92 円 × 3,200 部		294,400
			チラシ印刷費	21 円 × 10,000 部		210,000
			チケット印刷費	10 円 × 7,200 枚		72,000
			申込用紙印刷費	11.6 円 × 5,750 部		66,700
	記録費	123,900 (200,000)	記録写真費			52,500
			記録録画費			71,400
	4. 諸経費		0円 (0)			
	諸経費	0 (0)				
	合計	37,809,955				(39,102,900)

※()内には申請時の予算額を記入すること

(単位:円)

団体名:社団法人 日本舞踊協会